

『発達障がいのある子どもたちに とってのゲームやネット』 ～それぞれの向き合い方～



講師 関 正樹 氏
医療法人仁誠会 大湫病院
児童精神科医

今回の研修会では、発達障がいのある子どもたちにとってのゲームやネットとは何か(ポジティブ・ネガティブ両側面)や、保護者や支援者の子どもたちに対する向き合い方や関わり方、子どもたち自身がどのようにゲームやネットと付き合っていけたらよいのかなどを関正樹先生からご講演いただきます。

関正樹先生は、福井医科大学医学部卒業後、岐阜大学医学部附属病院、土岐市立総合病院精神科を経て、現在は岐阜県にあります大湫病院に児童精神科医として勤務されています。

著書

『子どもたちはインターネットやゲームの世界で何をしているんだろう?: 児童精神科医からみた子どもたちの「居場所」』
『思春期の「つながる気持ち」はどこへ行く? 学校に行きづらい子どもとネット・ゲーム・SNS』など

【日時】

令和6年12月1日(日) 10:00～12:30 (受付9:30～)

【開催方法】

Zoom配信と会場開催のハイブリット形式(参加無料)

会場: 矢巾町活動交流センター「やはぱーく」大研修室

※関先生は来場ではなくオンラインにて登壇されます

【対象】

教育・福祉・医療支援関係者、当事者・保護者を含む岩手県民

【申込方法】

県立療育センターHP「おしらせ」かQRコードからお申込ください

【申込締切】

11月24日(日)

定員(Zoom90回線/会場40名)に達し次第締切とします(先着順)

※注意事項、受講方法などに関しては裏面をご覧ください



申し込みはこちら



<注意事項>

☆定員を超えるお申込となった場合、先着順とさせていただきます。

定員を超えた場合、お断りのご連絡をさせていただきますのでご了承ください。

☆参加可能端末数が限られております。

オンライン参加の場合、**1機関1端末**でのご参加をお願いしております。1機関あたり複数名でご参加いただく場合は、プロジェクターを用いて全体受講の形をとるなど各機関での調整をお願いします。

☆会場参加の場合、矢巾町活動交流センター「やはぱーく」駐車場か、近隣の有料駐車場をお使いください。

☆会場参加の場合、研修前までや当日において、体調管理・マスクの着用等、感染症予防対策をお願いします。

<受講方法について>

☆オンライン参加の場合、事前に「Zoom」をインストールしておくことを推奨します。

☆申込完了後にGoogleフォームから自動返信メールが届いているか、ご確認をお願いします。

☆受講決定後、オンライン参加の方には入力いただいたメールアドレス宛にZoomの招待メール(IDやパスワード等)お送りいたします。

～問い合わせ先～
岩手県発達障がい者支援センター ウィズ
〒028-3609 岩手県矢巾町医大通2-1-3
TEL:019-601-3203
Mail:hattatu08@i-ryouiku.jp
担当:四戸航(しのへわたる)

